

社会教育委員会

安茂里公民館の誕生と歩み

安茂里公民館の体制

ここ数年の目標と足跡



発行所
長野市安茂里
長野市立西部公民館
発行人
柿沢 瀬市

安茂里地区に 市立西部公民館発足

住民の足許に根を下ろし、活動したい

館長 柿沢 瀬市

長野市は四十一年大同合併後、市立公民館機構について検討してきたが、去る四月一日を期し、北部、中部の六つの独立館を新設



写真は、獅子舞い 長衣呂、神楽は大門区

今迄の篠ノ井、松代、若穂、川中島、東北、七二会、信更を加え十三の市立公民館による新しい機構組織になりました。地域住民の足許に市立公民館が出向いたことになりました。

安茂里地区は一地区一独立館として恵まれた環境のなかに西部公民館が誕生いたしました。地域代表が市教委より委嘱になり、公民館事業計画の諮問に応じ、民意を反映した活動の推進に心がけます。連絡協議会は存続しますが、これからは各区にあります地域公民館と提携し、求めに応じ、密着したキメ細い公民館活動、学級、講座を設け話しあい、語りあいの場から豊かな住みよい社会、家庭づくりを念願いたしております。

犀川神社太大神楽 (市無形文化財)

文化芸術祭に出演拍手、喝采

去る六月十二日長野市市民会館大ホールで開催した第十二回長野市文化芸術祭に招待出演の安茂里犀川神社太大神楽、獅子舞い長衣呂は、豪華にして、勇壮さは観席から大拍手が送られました。

獅子舞の由来は詳かでないが保存会役員によると今から三百余年、伊勢神宮の御札配布にあわせて獅子舞いを教え、信者をひろめたと伝えられる。獅子の舞いには、三番舞、長衣呂、曲獅子の三種、

しておりますが、自からの公民館活動は自からの手では申しながら限度もありましよう。足許に出向いた市立館は、現状の市財政ではとうてい満足にはまいませんが、市費による館報を発行し、各地域館における一講座乃至二講座の経費及びサークル活動の育成につとめてまいりたいと思っております。

公民館は生涯教育の場といわれます。一人ぼっちでは考えも浮かないことも三人、四人で話しあひ、老後の生きがいにおいても、悩み続けた健康上の問題が思いけない人から教えて貰い、全快した話をお聞かせ願います。青少年、婦人、成人、高令者、スポーツ振興など諸問題に取り組んでまいります。「流水先きを争わず」とか先進地公民館に歩調揃えるよう努める考えであります。格別なご協力をお願いいたします。

獅子(はやし)は勇み、かんから、丸拍子など九種類あつて、太鼓、しめ太鼓、小太鼓の撥(ばち)さばきの軽やかさは思はず心もはずみ、横笛の音は郷愁をさそう。

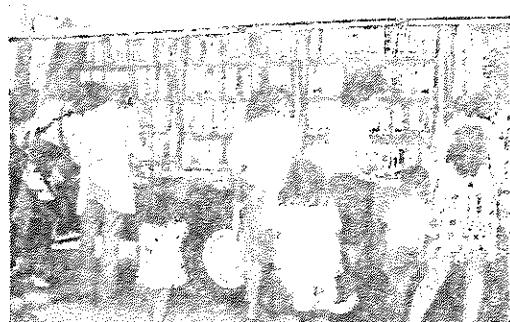
昭和42年水戸市で第八回関東地区一都十県民俗芸能大会に県代表として参加、44年市教育委員会より無形文化財として指定を受け、保存会では後継者育成につとめております。

杏 仁

◇杏仁はほろにがいけれど良薬として用いられる貴重な種子。広辞苑によると、杏仁水とは杏仁に水を加えて蒸溜した薬、無色透明、揮発性で快よい香気有し、咳嗽、鎮圧剤などに使用するとある。◇地域内に生じた、当面する話題を拾つたり、耳にしたできごと、希望する意見や声を集約しては、美しい杏の花のように読えもする。甘スツパイ香り豊かな実を称讃もいたしましょう。◇常に堅い殻のなかに閉じこもり良薬的な「にがさ」を忘れない、それが「杏仁」に与えられた、使命でもあります。住民の求めに応じる社会教育の指針でありたいと念願しております。◇公民館機構改革で誕生した西部公民館です。広域の地域館としては歴史は古く、住民に支えられて業績を積み重ねてまいりましたが、市立館としては一年生、暖かいご指示、ご協力を頂き市内十三の市立公民館におくれをとらないよう精一つばい努力いたします。◇安茂里市民センター三階事務室からの眺めはまた格別です。貸出し図書も揃えました、お立ち寄り下さい。井堀主査がドアに「ノック不用お気軽にお入り下さい」の張り紙は公民館らしくて……と訪れる人から喜ばれております。

地区内の皆さんと顔馴みになり 親しみのある公民館活動を望む

長い間待ちわびた安茂里公民館は地元の人達の要望が実つて此の度市立西部公民館として独立発足いたしました事は誠に嬉しい限りであります。これに伴つて今まで中央公民館職員の間、主査が配属に成りその行動力に大きな望みを掛けて居ります。又初代館長は五月十九日の公民館運営審議会に於て満場一致で安茂里の公民館活動に精魂を尽された連絡協議会長の柿沢瀬市氏が選ばれまして此処万遺憾なき準備を整つて発足出来た事は何より幸な事である。



ります。さて独立した公民館に何を望むかと言ふ事ですが、社会教育法の二十条に公民館は市町村其他一定地域内の住民の為に実生活に即する教育文化活動に関する各種の事業を行ひもつて、住民の教養の向上、健康の増進と情操の純化を図り、生活文化の振興併せて社会福祉の増進に寄与することを目的とすると言われて居る。ただ字句の羅列だけではどんな、りっぱな事でも書かれるが今日の様に家族揃つて勤める多忙な世代では条文通り進まない実情下にある。

豊かなふるさとづくり 公民館事業概要

公民館の機構も長野市一体化を整えるべく、並列独立公民館とし安茂里地区に西部公民館が設置されました。館長は地元より決まり六月九日運営審議会が開かれ、今後の方針と事業計画等が審議されました。安茂里地区は長野市のベツトタウンとなり、従つて新住者の多い地域として、連帯意識を高めると共に、いわゆる豊かなふるさとづくりとつくりこそ公民館の課題だろう等話し合われました。基本的にはみんなの自発的な学習要求に応え得る体制を確立し次のような事業を進める事になりました。

- △公民館発行 紙面を通してふるさとづくりを考えよう
- △高令者教育 健康と生きがいのある生活を求めよう
- △成人教育 自治並びに社会の連帯意識を高めよう
- △婦人教育 役割と婦人の立場の認識を高めよう
- △青年教育 地域を知り行動しよう
- △同和教育 差別のない明るい社会をつくらう
- △視聴覚教育
- △体育レクリエーション 体育の向上
- △家庭教育 親とは子とはだから家庭とは何んだらう

中央公民館の手によつて刊行された、新しく公民館役員になろうとするものにとつて、格好のハンド・ブックとして評価されることになった。

長野市立西部公民館発足に思う

安茂里公民館連絡協議会長 水出正道

数年來われわれの悲願であつた安茂里地区に、四月一日から長野市立西部公民館が発足した。願ひれば、昭和四十年初期、市立公民館系統の下部組織でないにも拘らず、現在の地域公民館を市の教育委員会が、分館とみなしていた機構上のあいまいな時代があり、安茂里の広域を無視、唯単に分館の名称を与え、運営費についても全く補償されていなかった。

この頃、安茂里地区は条例改正により、その条例系列下の分館と定められるとともに、他に先き駆けて、地域公民館(当時部落館・支館)の連絡協議の場として、安茂里地区公民館連絡会と、市立

もともと公民館という名称は使つてゐるが、市立公民館と地域公民館は法的にも組織的にも全く異質のもので、指揮命令の關係は全くないといふことである。

稲作、畑作をしてきたので安茂里分と思ひこんでいた。それが川の南側青木島村分とはビックリするもの無理からぬ事でしょう。

長野市の下水道一日九万三千トンの必要量のうち六万トンが安茂里の犀川浄水場から供給だそう

リレーインタビュー



鉄筋建て小学校舎寄付に 当時 住民はビックリ抑天した

村との境界争いは裁判沙汰で紛争が続け揚げ句の果て、安茂里は敗訴した事件は、松代藩の遺物とは申せ、あとあとまで、しこりをのこし寂然としなかつたに聞いている。犀川の北側にある耕地は昔から安茂里の人が

昭和三年戸隠村から住生寺貯水池に引水している量では不足となり、安茂里の犀川河川敷伏流水を平柴夏目原浄水池に送水する計画、太い送水管布設用地買収をし、今舗装になつてゐるが開設の

目玉をくらつた。当時一日六千八百トンの水を揚水したが今は六万トンを供給しているそうです。敷地買収に当たつたので小学校に消火栓を特別にひいてくれました。

実行に移しましょう生活改善を 婦人会は地域の発展に協力したい

二年目を迎えた生活改善も、一部で実行されつつありますが、今だ全地域に浸透する迄には至つておらず、真に残念なことです。ここでお互にもう一度見直し、これが定着する迄、くり返し呼びかけ実行に移さうではありませんか。

安茂里婦人会においても、以前より花嫁衣裳の貸し出し事業を行い現在に至つて居ります。毎年新品を購入し、花嫁、花婿衣裳を始め留袖等数多く有し、結婚費用の軽減と、地区の皆様に広く利用し喜んでいただけて居ります。

長野市立西部公民館 運営審議会委員

- 館長 柿沢 瀬市
- 主査 井堀 五郎
- 職員 三井 悦子
- 同和教育指導員 星沢 睦郎
- 会長 塚田隆雄(社協会長)
- 同代理 柳沢茂一(区長会長)
- 委員 田中 清(小学校長)
- 同 成沢栄一(市会議員)
- 同 岡村半六(同)
- 同 宮島重信(支所長)
- 同 掛川一夫(学識経験)
- 同 米村 真(婦人会長)
- 同 久保春江(民生委員)
- 同 西村新司(学識経験)

いいかえれば、地域公民館はどんなに小さくとも、市立公民館の下部組織ではなく、あくまで独立したものである以上、その協議機関としての連絡協議会は当然欠くべからざるものとして存在する、と考えたい。

定着し、住民のものとなることに力を尽くすべきであり、地域がいろいろの面で「明るく」なることをわれわれは常に願つてゐる。そして市立公民館発足に當つて思ふことは、これら安茂里地区における、また長野全市における安茂里の位置づけと、ここに至る歴史と経緯のなから、常に理解ある助言を得たいとすることが、われわれの切なる願いでもある。

一貫八千円(現在四千円位)の時に二万五千円という大金は村長はじめ村議は喜びも忘れてたがビックリしたものです。はじめ木造校舎を考えたが、赤尾さんは外国ではコンクリートだと鶴の一声で鉄筋に決まつた。昭和十七年小学校校舎があつた時コンクリート校舎が防火役となつて大事にならなかつたことがあります。

赤尾さん藤原さん(平柴)代議士の鈴木梅四郎さん(平柴)弁護士の小島相陽さん(大門)は安茂里が生んだ成功者で後々まで誇り伝えたい人々であります。





発行人 長野市安茂里公民館
長野市立安茂里公民館
電話 26-4059
発行人 吉沢 輔
発行月 吉 1 日
毎 山 印 刷 業

にぎにぎしく 安茂里総合市民センター竣工式典

塚田市長ほか200名参列して

係部課長、用地提供者、建設業者、そして、調度品に多額のご寄付をいただいた団体代表の方、絵画ご寄付の方、内外の来賓、歴代建設委員の方々など約二〇〇名のご出席で塚田市長はじめ代表によってテープカット行われる。

四〇人の皆さんの演奏するなか、定刻二時花火を合図にテープカットが行われ、安茂里総合市民センター開館の幕が切っておとされた。

三月もおしつまった一日、北風の吹く肌寒い日であったが、まずまずの天候に恵まれた。大安吉日の佳き日であった。

当日、塚田市長、山岸市議会議長をはじめとして、地元県議、市議、奥村教育長ほか関係者、来賓の祝辞、寄贈品の披露があつて幕が閉じられた。それより、塚田市長の乾杯で祝宴に入ったが、アトラクションとして市の無形文化財の指定をうけている犀川神社太々神楽が舞われて、会場はいつきに盛りあがった。

夢の殿堂、安茂里総合市民センターがついに出来た。参列者一同、喜びをいっそうかみしめて、それぞれが杯をくみかわしあつていった。

杏 仁

「車は何時も来るので結構です。あと慰労会があります。」と云っておいたのに車を持ってきて、汗を流して荷物を運んでくれた館長OB会の若いKさん。▼

公民館の引越しの第一陣は、公民館長OB会の三十余名の皆さんのお手伝いから始まった。大勢の力はすごい、予定していた時間の半分で、千六百冊の本、料理教室関係、おびただしい長机、大きなキャビネット、書類などつぎつぎと運び出されていく。チームワークのすばらしさ、OB会の姿ここにいた思いであった。

▼数日して公民館運営審議委員の女性三名、料理教室で勉強している十余名の方が、図書、料理用具の整理を手際よくしてくださった。▼仕上げは引越しの最終、業者の手のとどかない所を公民館を利用して団体責任者の方三名が雨のなか整理をし、後始末を下された。▼お手伝いを申しでられた方が何人かおられた。すべてボランティアである。地区の方々がわがこととして取りくんで下さる姿に頭の下がる思いだった。

女性には、X染色体が2本ある。伝子によって男性になったの

くことが大切ですね。

（保健婦 川浦）
菱餅の彩あさやかに祭りけり
松橋礼子

に日本の過去が脳裏をよぎる
松山文枝

安茂里公民館が指定管理に

平成26年度に市教委から、安茂里地区住民自治協議会に對して安茂里公民館の指定管理移行の提案があり、役員会で検討を始めた。27年4月の総会で検討委員会の設置が承認され、「平成29年度からの安茂里公民館の指定管理を受諾することの是非について」調査・研究する旨の諮問がなされた。以後住民の意見や先行する指定管理公民館の活動等研究する中で、10月には会長に「指定管理を受託すべ

就任のごあいさつ

新館長 多田井 幸視



4月1日
付けの人事
異動で、館
長を拝命い
たしました

小市の住人多田井幸視と申します。今年度から公民館が安茂里地区住民自治協議会による指定管理となり、職員4人ともが新たに入れ替わってのスタートとなりました。地域の皆様にとって、より身近な

き」との答申がされた。28年度には、「公民館指定管理推進準備室」を立ち上げ、指定申請書提出準備や運営に関わる規定制定等の準備を進め、12月の市議会において安茂里地区住民自治協議会が公民館の指定管理者に決定した。

(これらの経過は「ふれ愛あもり」を参照されたい)

こうして平成29年4月から安茂里公民館が開設された。これを機に、地域公民館と連

存在となるよう努めてまいりたく存じます。何分不慣れな点も多くご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、職員一丸となって取り組みますのでよろしくお願いいたします。

戦後70年にわたる公民館活動は、混乱期から高度経済成長期を経る中で、私たちの生活と深く関わりつつ、地域にしっかりと根づきながら住民の生活文化を高め、地域の連帯を強める役割を果たしてきました。生涯学習の役割が

携しつつ、住民のニーズに寄り添った講座開設や「館報あもり」発行による情報発信など、より地域住民にとって身近な公民館をめざしてスタートした。



安茂里公民館指定管理開始式(4月3日)

益々重要となってきた昨今、指定管理となったことを機にこれまで以上に、創造する公民館を求めてまいる所存です。現在、人口2万人余の大部分となった安茂里地区では、区民の皆様お一人おひとりの顔が見えにくくなりがちですが、地域の方々とコミュニケーションを大切に、住民と地域を結びつける核となる公民館をめざしたいと思います。ご理解ご協力と合わせご支援の程よろしくお願いいたします。

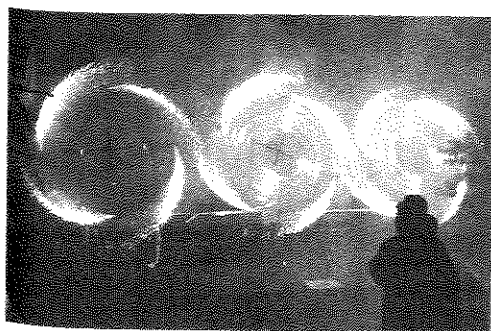
あもり再発見

犀川神社杜煙火

県無形民俗文化財に指定される

長野市安茂里久保寺にある犀川神社の氏子は、差出、大門、小路、西河原の4地区で構成されている。旧久保寺村の産土神として犀川を見下ろす山麓の地に祀られたもので、天安2年(858)比叡山延暦寺の円仁が正覚院月輪寺創建の際、その鎮守として祀られたものだという。

毎年9月21日の秋祭りに奉納する太神樂と杜煙火は近郷でも有名で、昭和44年と平成7年にそれぞれ市の無形民俗文化財に指定された。神社境内の立木を利用して伝統の手作り煙火を奉納することから杜煙火と呼んでいるが、夜九時、大勢の参拝者がひしめき合う狭い鉢状の杜叢で、素朴ながら華麗な煙火が次々と打ち上げられる。狭い境内の煙火は臨場感があり、参詣者を巻き込み見せ場をつくる。の豪壮な杜煙火として、人々の心に残る手作り煙火の奉納が続く。こうした犀川神社の杜煙火が、平成29年3月



仕掛け煙火「車火(くるまび)」

に県の無形民俗文化財に指定されたが、杜煙火は文政7年(1824)には実施しており、今日まで受け継がれている。かつて三流派の煙火の製法は、師匠が保管する「煙火秘伝書」に従い口伝のみの秘法であったが、一番の特徴は狭い境内の立木を利用した杜煙火が立錐の余地もない参詣者の頭上で繰り広げられる多彩な演目とともに、臨場感あふれる伝統煙火の迫力を間近に体感できることにある、と指定理由にあげられている。

安茂里公民館

公民館目標

地域文化を掘り起こしながら地域の活性化にむすびつける

基本施策 1 地域に密着した事業の展開

実施事業 1

・地域・郷土の歴史を学ぶ

ブラアモリ（年3回）

2021 大町街道を歩く（歴史と文化）

2022 水をテーマに安茂里を学ぶ

2023 大町街道を歩く 2

ニューブラアモリ（年5回）

2024 小市・海軍部壕

2019 自由日記が見つかる

2020 昭和の安茂里を語り継ぐ会結成

—2023 館報等で掲載

・地域の産業・人物・資源等を学ぶ

・地域に根差した衣・食・住の文化を掘り起こす

やしょうま作りの講座 2022 から開校

・・・地域を知り、愛着を持つ人材の活用と活躍

基本施策 2 高齢化社会に対応したフレイル予防講座の充実

実施事業 2 ※公民館から外に出た健康長寿を目指すフレイル予防講座

・地元・安茂里をめぐる各種講座（ブラアモリ、ニューブラアモリ）

・善光寺界限街めぐり（2024・4講座）

・松代歴史巡り（未実施） など



地域に住む高齢者の健康長寿につながるよう

無理のない範囲で歩いてめぐる講座を実施

基本施策 3 年代を超え、部会を超えた新しい企画の立案

実施事業 3

※世代間交流の場として確立できるよう様々な企画にチャレンジ



- ・一昨年から裾花中学の体験学習に公民館としても積極的に協力

地区内の大人との交流をめざす

- ・1年生 「ここがすごいぞ裾花」
地域に関わる凄いところを学ぶ

- ・ふるさとの偉大な人
- ・海軍部壕
- ・裾花川の自然と野鳥

その他 10 コース程

地元の大人が講師として活躍

- ・2年生 「安茂里の企業訪問」
- ・3年生 「起こすぞ裾花プレイヤーズ」
 - ・スポカフェ（スマイル・ボッチャ）
 - ・出前講座（地元の大人が聴衆）
 - ・裾花ボランティア（地元から募集）

- ・各小学校へクラブボランティア講師の斡旋・紹介
安茂里・裾花・松ヶ丘・山王の各小学校へ
3-5 人のボランティア講師の協力
(空手、ちぎり絵、マジック、クラフト、ダンスほか)

- ・各部会と横断的に協力し、新しい発想のもとで企画を
トーク・フォークダンスの実施に向けて今後
努力する

基本施策 4 子供達の育成支援を通じ若い世代に身近な公民館めざす

- | | |
|--------|---|
| 実施事業 4 | <ul style="list-style-type: none">・ 青少年が参加できる地域行事や体験講座を企画・ 発達段階における子育ての母親の輪の拡大めざす・ 子供と母親の体験講座などの拡充 |
| ※ | 小学生を対象に夏休み企画（コロナ対策）
マジック・スイーツデコ |
| ※ | 従来から開講していた「なかよし広場」の 講座回数を
6 回→8 回に増やす |
| ※ | 読み聞かせ講座の開設計画 <ul style="list-style-type: none">・ 今年 9 月開講に向け進行中 今年 は 4 回から 6 回・ 来年以降は 8 回から 9 回・ 職員とボランティアが中心 |

その他

図書館の大改装

とにかく暗く入りづらい部屋を全員で改装
利用者増に結びつけた。(集計表)

2.公民館利用者数

R 5 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	2,236	2,527	2,610	2,382	2,210	2,504	2,477	2,669	2,180	2,120	1,819	2,506	28,240
小市分室	157	144	161	190	235	178	145	156	172	121	166	161	1,986
合計	2,393	2,671	2,771	2,572	2,445	2,682	2,622	2,825	2,352	2,241	1,985	2,667	30,226

R 4 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	1,726	2,073	2,173	2,244	1,743	2,110	2,409	2,350	2,352	1,998	1,781	2,379	25,338
小市分室	149	189	223	192	167	214	225	174	175	168	192	155	2,223
合計	1,875	2,262	2,396	2,436	1,910	2,324	2,634	2,524	2,527	2,166	1,973	2,534	27,561

R 3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	1,930	1,994	2,517	2,340	1,426	1,412	2,311	2,332	2,035	1,183	164	1,561	21,205
小市分室	200	220	225	231	111	157	226	204	234	101	0	163	2,072
合計	2,130	2,214	2,742	2,571	1,537	1,569	2,537	2,536	2,269	1,284	164	1,724	23,277

※R 5 年利用者数は30,236人（前年比109.7％）、本館の利用者数は長野市内5番目の多さ（令和 4 年度調べ、1位芹田公民館43,025人）

※最盛期のH30年度50,011人に比べると60.5％減少

3.公民館利用率

R 5 年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率
会議室(1F)	17	18.9	22	23.7	21	23.3	22	23.7	18	19.4	15	16.7	26	28.9	27	30.0	18	19.4	18	19.4	27	31	22	23.7	253	23.5
学習室	42	46.7	48	51.6	49	54.5	44	47.3	39	41.9	50	54.4	52	57.8	50	55.6	44	47.3	47	50.5	35	40.2	46	49.5	546	50.7
実習室	35	38.9	44	47.3	45	50.0	39	41.9	38	40.9	34	37.8	36	40.0	40	44.5	38	40.9	40	43.0	31	35.6	36	38.7	456	42.3
集会室(ステージ)	66	73.3	64	68.8	64	71.1	65	69.9	68	73.1	67	74.4	67	74.4	67	74.5	64	68.8	62	66.7	60	69	67	72.1	781	72.5
集会室(日本間)	50	55.6	48	51.6	57	63.3	62	66.7	52	55.9	57	63.3	57	63.3	57	63.3	47	50.5	49	52.7	48	55.2	55	59.1	639	59.3
集会室(小市)	23	25.6	22	23.7	28	31.1	33	35.5	36	38.7	25	27.8	25	27.8	26	28.9	26	28.0	21	22.6	27	31.0	29	31.2	321	29.8
全体	233	43.2	248	44.5	264	48.9	260	46.6	204	36.6	242	44.8	263	48.7	267	49.5	237	42.5	237	42.5	228	43.7	255	45.7	2,996	46.4

R 4 年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率
会議室(1F)	18	20.0	19	20.4	22	24.4	16	17.2	9	9.7	12	13.3	23	24.7	19	21.1	23	27.4	17	20.2	15	17.9	25	26.9	218	20.2
学習室	35	38.9	38	40.9	45	50.0	48	51.6	34	36.6	45	50.0	48	51.6	50	55.5	50	59.5	44	52.4	44	52.4	41	44.1	522	48.5
実習室	24	26.7	21	22.6	33	36.7	29	31.2	23	24.7	27	30.0	43	46.2	31	34.4	36	42.9	29	34.5	32	38.1	29	31.2	357	33.1
集会室(ステージ)	60	66.7	65	69.9	71	78.9	78	83.9	64	68.8	74	82.2	68	73.1	76	84.4	68	81.0	64	76.1	52	61.9	71	76.3	811	75.3
集会室(日本間)	29	32.2	39	41.9	51	56.7	57	61.3	46	49.5	55	61.1	54	58.1	51	56.7	62	73.8	52	61.9	46	54.8	56	60.2	598	55.5
集会室(小市)	20	22.2	28	30.1	34	37.8	32	34.4	28	30.1	29	32.2	30	32.3	26	28.9	22	26.2	23	27.4	25	16.7	22	23.7	319	29.6
全体	186	34.5	210	37.6	256	47.4	260	46.6	204	36.6	242	44.8	266	47.7	253	46.8	261	51.8	229	45.4	214	40.3	244	43.7	2,825	43.7

R 3年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率	コマ数	利用率
会議室(1F)	12	13.3	15	16.1	22	24.4	16	17.2	11	11.8	11	12.2	12	12.9	18	20.0	14	15.1	12	12.9	4	4.8	14	15.1	161	14.9
学習室	41	45.6	34	36.6	51	56.7	41	44.1	33	35.5	35	38.9	45	48.4	47	52.2	41	44.1	23	24.7	3	3.6	36	38.7	430	39.9
実習室	30	33.3	26	28.0	39	43.3	39	41.9	21	22.6	20	22.2	45	48.4	38	42.2	34	36.6	15	16.1	2	2.4	16	17.2	325	30.2
集会室(ステージ)	72	80.0	77	82.8	77	85.6	74	79.6	58	62.4	47	52.2	79	85.0	78	86.7	72	77.4	44	47.3	4	4.8	53	57.0	735	68.2
集会室(日本間)	41	45.6	43	46.2	50	55.6	50	53.8	22	23.7	27	30.0	47	50.5	54	60.0	48	51.6	23	24.7	0	0.0	30	32.3	435	40.4
集会室(小市)	29	32.2	30	32.2	32	35.6	36	38.7	18	19.4	25	27.8	31	33.3	25	27.8	28	30.1	16	17.2	0	0.0	23	24.7	293	27.2
全体	225	41.7	225	40.3	271	50.2	256	45.9	163	29.2	165	30.6	259	46.4	260	48.2	237	42.5	133	23.8	13	2.6	172	30.8	2,379	36.8

※R 5 年度はコマ数・利用率前年比106.2％、本館の利用率は長野市内2番目の多さ（令和 4 年度調べ、1位中部公民館後町ホール72.5％）

※利用率1番は集会室（ステージ）72.5％、前年比1番は実習室127.8％

4.図書館利用状況

R 5 年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童
新規登録者数	3	0	2	0	7	5	3	0	2	0	5	0	4	0	1	0	4	0	2	0	4	0	6	0	43	5
利用者数	78	4	77	0	88	9	86	11	89	8	88	7	92	8	100	11	82	8	95	7	88	9	90	11	1053	93
利用冊数	149	42	169	24	170	93	155	84	166	74	155	70	189	44	191	78	173	43	191	49	181	54	184	62	2,073	717

R 4年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童
新規登録者数	3	0	6	1	4	0	3	0	2	0	8	0	4	0	4	0	7	0	5	0	2	0	2	0	50	1
利用者数	65	1	77	5	80	2	87	0	75	2	92	4	94	11	83	4	74	7	78	18	87	9	97	3	989	66
利用冊数	165	22	167	29	185	21	200	23	186	31	191	61	177	76	144	63	147	71	141	71	165	77	199	65	2,067	610

R 3年度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童	一般	児童
新規登録者数	4	0	1	0	4	0	7	0	1	0	5	0	7	0	6	0	6	1	3	0	0	0	2	0	46	1
利用者数	52	1	57	0	55	0	82	0	69	0	85	0	91	0	86	2	100	2	67	6	0	0	70	0	814	11
利用冊数	135	10	125	1	133	3	181	6	141	10	184	19	200	12	183	25	207	48	148	55	0	0	187	31	1,824	220

※新規登録者数48名（前年比94.1％）、利用者数1,146名（108.6％）、利用冊数2,790名（104.2％）

※一般の利用冊数は前年比100.3％だが、児童書の利用冊数は117.5％

※令和 5 年度も住自協に児童書を8冊購入してもらい「あもりおひさまぶんこ」として貸出

※南部図書館が11月～3月まで休館のためリクエストができなかった

計 2,790 (令和5年の3倍)

計 2.677

計 2044

計 990

令和2年、899 91

7月24日(水)

13:30~15:30

講師

向井 紀文 先生

(信濃毎日新聞社論説委員)

場所: 安茂里公民館2階学習室

お申し込みは

7月3日(水)

8:30~ 安茂里公民館窓口またはお電話で

定員: 15名 TEL226-4059

時代の見方
考え方①

テーマ

「こんな私が論説委員」

著作権拡大「分権

5月31日

金曜日

電



企業を訪ねて①



マイチャン、テレビ信州



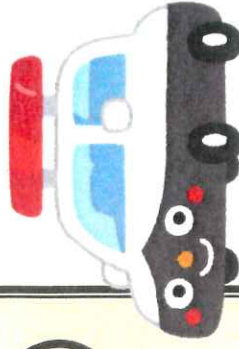
■ 日程

- 安茂里公民館 (9:00 集合・9:10 発) 車 → みずコーポレーション (9:30~10:50)
 車 → リスタジアム (11:10~12:10) 車 → 一味真 にて昼食 (12:30~ 13:15)
 車 → 長野県警 通信指令 (13:30~14:50) 車 → テレビ信州 (15:00~16:05)
 車 → 安茂里公民館 (16:15)

★持ち物★

飲み物・雨具・歩きやすい靴・昼食代金(1,500円)
おつりのないようお願いします

日時 7月12日 (金)



バス代無料



鉄火丼



海鮮丼

★ 申込み時に
お選び下さい



一味真御膳

選べる昼食!!
1,500円

★人気講座のため安茂里地区にお住まいの方のみ参加対象です。

★お友達同士まとめたでのお申込みはご遠慮ください。

★企業を訪ねて①、②どちらか1回のみのご参加でお願いします。

お申し込みは 6月25日 (火) 8:30~ 安茂里公民館窓口またはお電話で

定員: 20名

Tel 226-4059

楽しく歌おう 愛唱歌①

日時:6月28日(金)

13:30~15:30

会場:安茂里公民館2階 集会室

定員:50名



服部 秀子先生(ピアニスト)



上村 まり子先生(声楽家)

お申込みはお電話もしくは公民館窓口へ ☎ 226-4059

(平日8:30~17:15)

安茂里地区在住の方・・・6月 7日(金) 8:30~

安茂里地区以外の方・・・6月13日(木) 8:30~

♪ 「お友達同士でまとめて」のお申込みはできません♪

♪ お申込み後にご都合により来られない場合は、お早めにご連絡をお願いします♪

(キャンセル待ちの方にお譲りください)

文学講座①

今年度は1年を通して

【源氏物語】についてお話しいたします

*****第1回*****

「母のおもかげを求めて…」

藤壺—紫の上—女三の宮」

6/3(月)

13:30~15:30

講師

堀井正子先生

(日本文学研究家)

会場

安茂里公民館2階 集会室

定員：30名

お申込み

5月13日(月)~

☎226-4059

お電話または直接公民館窓口へ